

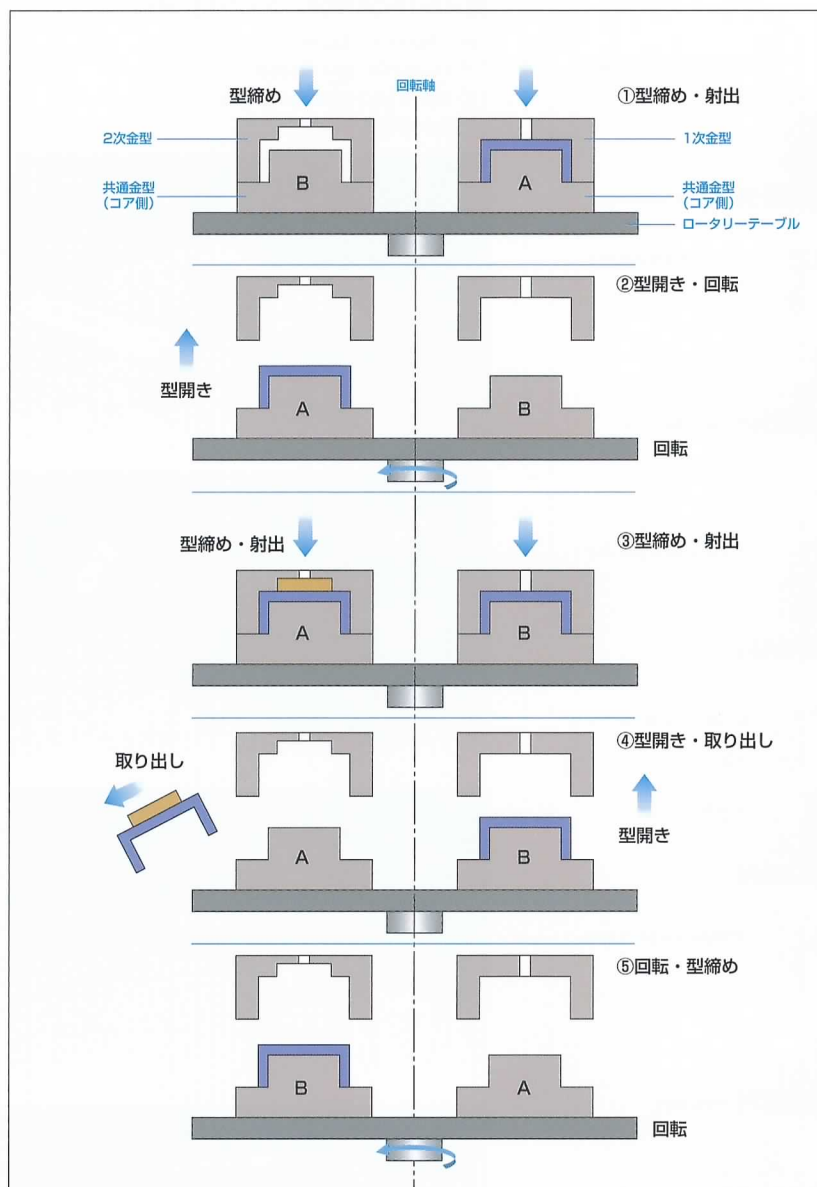
2色成形は、色の異なる2つの同種材料を成形する技術で、ファッション性に富んだ製品を生み出します。塗装やホットスタンプなどとは違い、耐久性のある加飾、高級感のある仕上がりが可能です。異材質成形は、2種類の材料を成形工程で接着させることにより、互いに異なる材料特性を1つの成形品に共存させる技術。接着作業などの後工程がなくなるためコストダウンを図ることができます。ともに製品の用途を大きく広げる技術です。

【2色成形の特徴】

- ・ 多種多様な色の組み合わせによりバラエティに富んだ製品展開が可能
- ・ 耐久性の高い加飾と高級感あふれる仕上がりにより高付加価値製品を実現

【異材質成形の特徴】

- ・ 性質の異なる材料を組み合わせることで、双方の特性を生かした成形品が作れる
- ・ 後工程が不要なためコストダウンを図れる
- ・ 製品のファッション性・機能性を強化



2色・異材質成形とも専用の成形機を用い、金型もほとんど同一形状のものが2面（1次成形用・2次成形用）必要です。2基の射出装置を持つ成形機の型締め装置に1次用・2次用金型を各々取り付け、まず1次用金型に材料を注入、コア側の共通金型を回転させて今度は2次用材料を注入し、完成品を取り出します。このとき空いた1次側で次の成形を行うため、初回以降は1ショットごとに完成品が取り出せるようになります。

■採用例

- ◎ サニタリー用品
- ◎ ジューサーミキサー
- ◎ 携帯電話
- ◎ カメラ部品

